



2021年1月19日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ウ ィ ル ズ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 杉 本 光 生
(コード番号：4482 東証マザーズ)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 CFO 蓮 本 泰 之
(TEL 03-6435-8151)

2020年12月期個別業績予想の修正及び連結業績予想の策定並びに期末配当予想の修正のお知らせ

当社は、2020年12月期第4四半期より連結決算に移行いたします。2020年12月期個別業績予想の修正、2020年12月期通期の連結業績予想、及び2020年12月期期末配当予想の修正につきまして、下記の通りお知らせいたします。

1. 2020年12月期個別決算業績予想の修正について

(1) 2020年12月期個別業績予想の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売 上 高 百万円	営 業 利 益 百万円	経 常 利 益 百万円	当 期 純 利 益 百万円	1株あたり当期 純 利 益 円 銭
前回発表予想 (A)	2,003	351	351	240	58.92
今回修正予想 (B)	2,196	405	410	286	16.31
増減額(B-A)	193	54	59	46	—
増減率(%)	9.6%	15.4%	16.9%	19.3%	—
(参考)前期実績	1,793	310	309	201	49.10

(注)「前回発表予想(A)」、「(参考)前期実績」は、個別業績予想。

(注)今回修正予想(B)における1株あたり当期純利益は、2020年6月30日付の株式分割後の数値を表示しております。

(2) 修正の理由

2020年12月期の個別業績は、主として「プレミアム優待倶楽部」の株主優待ポイント売上高、IR-naviの継続的な利用料にかかる売上高、ESGソリューションにかかる売上高が順調に推移し、売上高が期初計画を上回る着地となる見込みとなりました。

2. 連結決算開始について

当社は、2020年9月15日に公表いたしました「株式会社 INM ホールディングスの株式の取得（完全子会社化）に関するお知らせ」のとおり、2020年10月1日付で同社株式の100%を取得いたしました。これに伴い、2020年12月期第4四半期より、同社を連結子会社とする連結決算を開始いたします。

3. 2020年12月期通期連結業績予想について

(1) 2020年12月期通期連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	親会社株主に帰属する当期純利益 百万円	1株あたり当期純利益 円 銭
通 期	2,433	400	406	281	15.42

(注) 2019年12月期は連結決算を行っていないため対前年増減率は記載していません。

(注) 上記の連結業績予想は、連結対象会社の2020年10月1日から2020年12月31日までの業績予想等を織り込んだ数値であります。

(2) 業績予想の理由

2020年12月期通期連結業績予想については、2020年12月期第4四半期から株式会社 INM ホールディングスを完全子会社とする連結決算を開始しております。個別業績に加え、株式会社 INM ホールディングスの広告事業、ポイント交換事業の2020年12月31日までの販売実績に販売管理費の削減を考慮し、以上の通りいたします。

4. 2020年12月期通期配当予想の修正について

(1) 2020年12月期通期配当予想

	年間配当金（円）		
	第2四半期末 円 銭	期末 円 銭	合計 円 銭
前 回 予 想 (2020年11月13日)	0.00	—	—
今 回 修 正 予 想	—	0.00	0.00
当 期 実 績 (2020年12月期)	0.00	—	—
前 期 実 績 (2019年12月期)	—	10.00	10.00

(注) 2019年12月期1株あたり期末配当10円は、上場記念配当であります。

(2) 配当予想の修正の理由

当社の配当政策に関する基本的な考え方は、内部留保の充実を図り、再投資していく方針であります。現時

点において、当社主力事業である「プレミアム優待倶楽部」及び基盤事業「IR-navi」の商品力強化、利便性向上、機能改善等を目的に、開発投資に着手しております。当面は、システム開発に注力する方針であります。

5. その他

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上